



D) 令和2年度から令和3年度にかけて、統廃合や学校名の変更等がありましたか。あった場合には、令和2年度における学校名もお教えてください。(統廃合があり、学校名の変更がなかった場合にも、令和2年度における学校名をお教えてください。)

1. 統廃合や学校名の変更等はなかった
2. 統廃合や学校名の変更等があった

(令和2年度における学校名： )

I 今年度(令和3年度)の状況について、以下の質問にお答えください。

問1 あなたの学校は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大への対応として、今年度(令和3年度)の夏休み明けに以下のことをおこないましたか。あてはまるものをひとつ選んでください。

1. 夏季休業の延長又は臨時休業(※1)を実施した
2. 短縮授業又は分散登校(※2)を実施した
3. 「夏季休業の延長又は臨時休業(※1)」と「短縮授業又は分散登校(※2)」のいずれも実施した
4. いずれも実施していない

問2 あなたの学校は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大への対応として、今年度(令和3年度)の冬休み明けから現在(令和4年1月31日時点)に以下のことをおこないましたか。あてはまるものをひとつ選んでください。

1. 冬季休業の延長又は臨時休業(※1)を実施した
2. 短縮授業又は分散登校(※2)を実施した
3. 「冬季休業の延長又は臨時休業(※1)」と「短縮授業又は分散登校(※2)」のいずれも実施した
4. いずれも実施していない

※1臨時休業には学級単位、学年単位、学校単位のいずれも含まれます。

※2「短縮授業」とは、学校全体の児童生徒が毎日登校し、午前授業など、一部の時間割を実施している状況、「分散登校」とは、身体的距離を確保するために、登校の対象の学年を順次変えたり、学級を複数のグループに分けたりするなどした上で、週1回から複数回登校させて、授業等を実施している状況を指します。



問4 現在の授業や家庭学習における ICT の活用について、あなたの学校ではどのような課題がありますか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。

	あてはまる	あてはまる やや	あまり あてはまらない	あてはまらない
ア) 学校（送信側）の PC（タブレット端末を含む）が不足している →	1	2	3	4
イ) 学校の周辺機器（Web カメラやスキャナなど）が不足している →	1	2	3	4
ウ) 学校のネットワーク環境（無線 LAN など）が整っていない →	1	2	3	4
エ) 学校のインターネット接続の通信速度が不十分である →	1	2	3	4
オ) 規則等（セキュリティポリシー等）が整っていない →	1	2	3	4
カ) 市町村教育委員会や学校のシステム（センターサーバーの容量等）が不十分である →	1	2	3	4
キ) 教員の ICT 活用のスキルが不足している →	1	2	3	4
ク) 家庭（受信側）の PC（タブレット端末、スマートフォンを含む）が不足している →	1	2	3	4
ケ) 家庭の周辺機器（Web カメラなど）が不足している →	1	2	3	4
コ) 家庭の通信環境（無線 LAN など）が整っていない →	1	2	3	4
サ) ICT 活用に対して教職員から協力を得るのが難しい →	1	2	3	4
シ) ICT 活用に対して保護者から支援を得るのが難しい →	1	2	3	4
ス) ICT 活用について教育委員会が積極的ではない →	1	2	3	4
セ) ICT 活用の必要性を校長として十分には感じていない →	1	2	3	4
ソ) オンラインでの配信や Web 上での学習のための教材が不足している →	1	2	3	4

問 5 現在について、あなたの学校にはどのような課題がありますか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。

	あてはまる	あてはまる やや	あまり あてはまらない	あてはまらない
ア) 教職員間のコミュニケーションが不足している →	1	2	3	4
イ) 児童・生徒と教職員との間のコミュニケーションが不足している →	1	2	3	4
ウ) 保護者と教職員との間のコミュニケーションが不足している →	1	2	3	4
エ) 児童・生徒同士間のコミュニケーションが不足している →	1	2	3	4
オ) 教職員の人員が不足している →	1	2	3	4
カ) 教職員の労働時間が新型コロナウイルス感染症流行前よりも長くなっている →	1	2	3	4
キ) 教職員の業務量が新型コロナウイルス感染症流行前よりも多くなっている →	1	2	3	4
ク) 心身の不調を訴える教職員が多くなっている →	1	2	3	4
ケ) 養護教諭との連携がうまくできていない →	1	2	3	4
コ) スクールカウンセラーとの連携がうまくできていない →	1	2	3	4
サ) スクールソーシャルワーカーとの連携がうまくできていない →	1	2	3	4
シ) 教育委員会との連携がうまくできていない →	1	2	3	4

問6 現在、あなたの学校ではコンピュータなどのICT機器やネットワークの点から、次のことを行うための準備ができていますか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。

		よくできている	できている	あまりできていない	まったくできていない
ア) 授業（授業準備も含む）	→	1	2	3	4
イ) 遠隔・オンライン授業	→	1	2	3	4
ウ) 校務改善	→	1	2	3	4

問7 現在、あなたの学校で教員は、学習履歴（スタディ・ログ）をはじめとした様々な教育データを、児童生徒の状況に応じた指導に活用していますか。

1	2	3	4
活用している	どちらかといえ ば、活用している	あまり活用して いない	まったく 活用していない

問8 教員がコンピュータなどのICT機器の使い方を学ぶために必要な研修機会がありますか。

1	2	3	4
ある	どちらかといえ ば、ある	どちらかといえ ば、ない	ない

問9 現在、コンピュータなどのICT機器の活用に関して、あなたの学校には十分な知識をもった専門スタッフ（※）がいるなど技術的にサポートできる体制がありますか。

1	2	3	4
ある	どちらかといえ ば、ある	どちらかといえ ば、ない	ない

（※）教員は除く

問10 現在、あなたの学校では、コンピュータなどのICT機器を活用した取組をどの程度行っていますか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。

		よく行っている	どちらかといえば、行っている	あまり行っていない	まったく行っていない
ア) 教職員間の連絡での活用	→	1	2	3	4
イ) 教職員と児童生徒がやりとりする場面での活用	→	1	2	3	4
ウ) 児童生徒同士がやりとりする場面での活用	→	1	2	3	4
エ) 教職員と家庭との連絡での活用	→	1	2	3	4
オ) 児童生徒が1人で活用する場面での活用	→	1	2	3	4

問11 現在、あなたの学校では、児童生徒一人一人に配備された端末を、どの程度家庭で利用できるようにしていますか。

1 毎日持ち帰って、毎日利用させている	4 持ち帰らせていない
2 毎日持ち帰って、時々利用させている	5 持ち帰ってはいけないこととしている
3 時々持ち帰って、時々利用させている	6 まだ配備されていない

問12 今年度(令和3年度)、新型コロナウイルス感染症の影響でやむを得ず登校できない児童生徒に対してオンラインを活用した学習指導を行いましたか。

1	2	3
行った	行わなかった	やむを得ず登校できない状況は生じなかった

問 13 次の学校行事や活動について、令和3年度に新型コロナウイルス感染症対策として、どのような対応を行いましたか（または行う予定ですか）。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。（2，3，4は複数回答可）

（※）「例年」について、ここでは、新型コロナウイルス感染症拡大以前のことをイメージしてお答えください。回答が困難な項目についてはいずれの選択肢も選択しないでお進みください。

		例年（※）通りに実施（予定含む）	例年と比較して規模を縮小して実施（予定含む）	例年と比較して行先や時期を変更して実施（予定含む）	例年と比較して内容や方法を工夫して実施（予定含む）	中止した（予定含む）	実施について検討中
ア) 入学式	→	1	2	3	4	5	
イ) 卒業式	→	1	2	3	4	5	6
ウ) 運動会（体育祭）、競技会、球技会	→	1	2	3	4	5	6
エ) 音楽会・合唱コンクール	→	1	2	3	4	5	6
オ) 学芸会・文化祭	→	1	2	3	4	5	6
カ) 遠足	→	1	2	3	4	5	6
キ) 芸術鑑賞会	→	1	2	3	4	5	6
ク) 職場見学・職場体験活動	→	1	2	3	4	5	6
ケ) 修学旅行	→	1	2	3	4	5	6
コ) 集団宿泊活動（修学旅行以外）	→	1	2	3	4	5	6
サ) 授業参観・学校公開	→	1	2	3	4	5	6
シ) 児童会・生徒会主催の対面での集会活動	→	1	2	3	4	5	6
ス) グループワーク等の集団で行う学習活動	→	1	2	3	4	5	6
セ) ディスカッション等の発話を伴う学習活動	→	1	2	3	4	5	6
ソ) 定期的な学力テスト（定期試験）※中学校のみ	→	1	2	3	4	5	6
タ) 対面での保護者会	→	1	2	3	4	5	6
チ) 教員の授業研究会・校内研修会	→	1	2	3	4	5	6

問 14 今年度（令和3年度）、夏休み明けを振り返ると、あなたの学校にはどのような課題がありましたか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。

	あてはまる	あてはまる やや	あまり あてはまらない	あてはまらない
ア) 教職員間のコミュニケーションが不足していた →	1	2	3	4
イ) 児童・生徒と教職員との間のコミュニケーションが不足していた →	1	2	3	4
ウ) 保護者と教職員との間のコミュニケーションが不足していた →	1	2	3	4
エ) 児童・生徒同士間のコミュニケーションが不足していた →	1	2	3	4
オ) 教職員の人員が不足していた →	1	2	3	4
カ) 教職員の労働時間が新型コロナウイルス感染症流行前よりも長くなっていた →	1	2	3	4
キ) 教職員の業務量が新型コロナウイルス感染症流行前よりも多くなっていた →	1	2	3	4
ク) 心身の不調を訴える教職員が多くなっていた →	1	2	3	4
ケ) 養護教諭との連携がうまくできていなかった →	1	2	3	4
コ) スクールカウンセラーとの連携がうまくできていなかった →	1	2	3	4
サ) スクールソーシャルワーカーとの連携がうまくできていなかった →	1	2	3	4
シ) 教育委員会との連携がうまくできていなかった →	1	2	3	4

II 回答者（校長）およびあなたの学校についてお尋ねします。

問 15-1 あなたの学校は、昨年度この調査に回答しましたか。

1. 回答した 2. 回答していない 3. 分からない

問 15-2 あなたは昨年度もこの学校の校長をしていましたか。

1. していた 2. していなかった

**（上記で昨年度も回答しており、校長先生が変わっていない場合は問 15-3 は回答不要）**

問 15-3 校長先生ご自身のことについて、以下のA～Eまでの項目についてあてはまるものを選ぶか、数字を記入してください。

- A) 性別 1. 男性 2. 女性  
B) 年齢 ( ) 歳 ※回答時点の満年齢  
C) 本校への着任時期 西暦 ( ) 年 ( ) 月  
D) 校長としての通算勤務年数 ( ) 年 ※回答時点で四捨五入  
E) 教員としての通算勤務年数（教育委員会の指導主事等としての年数を含む）  
( ) 年 ※回答時点で四捨五入

問 16 あなたの学校のスタッフについて、現在（今年度で把握されている直近値）の人数をそれぞれ数字で記入してください。なお、配置されていない場合は「0」をご記入ください。

C)～H)については、週あたりの総労働時間（その種類のスタッフ全員の勤務時間を合算したもの）を数字で記入してください。

- A) 専任の教員（本務教員） ( ) 人
- B) 臨時的任用教員 ( ) 人
- C) 非常勤講師 ( ) 人 週合計 ( ) 時間
- D) 学習指導員 ( ) 人 週合計 ( ) 時間
- E) 教員業務支援員（スクール・サポート・スタッフ）といった補助員 ( ) 人 週合計 ( ) 時間
- F) スクールカウンセラー ( ) 人 週合計 ( ) 時間
- G) スクールソーシャルワーカー ( ) 人 週合計 ( ) 時間
- H) ICT 支援員、GIGA スクールサポーター等の ICT 人材 ( ) 人 週合計 ( ) 時間

※注釈

A) は、校長及び B) 以外の全ての教員を指します。

B) の「臨時的任用教員」は、休職等で勤務することができない教員の代替として勤務する教員を指し、任期付採用の教員を含みます（例：産休代替教員や育休代替教員、病休代替教員など）。A) には B) に該当する方は含めないでカウントしてください。

D) の学習指導員は、少人数指導や習熟度別学習、補習授業等を実施する際の教員の補助等を行います。

E) の「教員業務支援員（スクール・サポート・スタッフ）といった補助員」は、教員に代わって資料作成や準備等を行う、教員を事務的な面でサポートするスタッフを指します。

F) や G) など、例えば、学校からの配置要請に基づく派遣等による不定期の勤務の場合には平均的な時間数（最低値 1）を回答してください。

H) の ICT 支援員、GIGA スクールサポーター等の ICT 人材は、学校において主として ICT の活用支援や ICT 環境整備の設計、使用マニュアル（ルール）の作成などの業務を担うことを目的として配置されている者を指します。

問 17 今年度のあなたの学校には、以下のことがあてはまりますか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。

		あてはまる	あてはまらない
ア) 学校選択制が導入されている地域	→	1	2
イ) 地域学校協働本部などの学校と地域が連携・協働する体制がある	→	1	2
ウ) コミュニティ・スクールである（学校運営協議会が設置されている）	→	1	2
エ) 小中一貫校（あるいは義務教育校）	→	1	2
オ) 文部科学省の研究指定校	→	1	2
カ) 文部科学省以外の研究指定校	→	1	2

問 18 あなたの学校では、以下のことがどの程度あてはまりますか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。

	あてはまる 非常によく	あてはまる	あてはまらない	まったく あてはまらない
ア) 教職員が学校的意思決定に積極的に参加する機会を提供している →	1	2	3	4
イ) 重要な意思決定は校長のリーダーシップのもとにおこなう →	1	2	3	4
ウ) 教職員は、指導や学習についての信念を共有している →	1	2	3	4
エ) 教職員が率先して新しい試みをするよう促している →	1	2	3	4
オ) 教育委員会からの要求にそのつど対応することを重視している →	1	2	3	4
カ) ICTの積極的な活用を重視している →	1	2	3	4
キ) 児童生徒が学校の規律を守ることを重視している →	1	2	3	4
ク) 保護者の懸念に対処することを重視している →	1	2	3	4
ケ) 周りの学校との足並みをそろえることを重視している →	1	2	3	4
コ) 学校は、必要な場合には、変化に即座に対応する →	1	2	3	4
サ) 学校は、新しいアイデアをちゅうちょなく受け入れる →	1	2	3	4
シ) 保護者は学校の活動に参加している →	1	2	3	4
ス) 学校は地域のコミュニティと協力している →	1	2	3	4
セ) 教員は、児童生徒の成績に高い期待を抱いている →	1	2	3	4
ソ) 保護者は、児童生徒が良い成績を修めるよう期待している →	1	2	3	4

問 19 あなたの学校では現在、小学校第 6 学年・中学校第 3 学年について下記の実践をおこなっていますか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。

		実施している	すべての学級で実施している	一部の学級で実施している	実施していない
ア) 平日の朝読書	→	1	2	3	
イ) 平日の朝学習（ドリルなど）	→	1	2	3	
ウ) 平日の放課後の補習	→	1	2	3	
エ) 土曜日の補習	→	1	2	3	
オ) 少人数指導（※）	→	1	2	3	
カ) 少人数指導のうちの習熟度別指導	→	1	2	3	
キ) ティーム・ティーチング	→	1	2	3	
ク) 児童生徒による授業評価	→	1	2	3	

※例えば、①2学級を3つの学習集団に分けるなど学級の枠を越えて学習集団を編成し、それぞれの学習集団を異なる教師が指導する場合、②1学級を2つ以上の学習集団に分け、それぞれを異なる教師が指導する場合など、通常の学級集団よりも小さい学習集団を編成して指導を行う場合をすべて含む。また、年間を通して実施するものだけでなく、特定の単元や特定の時期のみ実施するものも含む。なお、複式学級で学年ごとの学習集団に分けて異なる教師が指導を行う場合、いわゆる「取り出し指導」（一人の児童生徒を対象に行う）を行う場合、自治体の施策として少人数学級を編成している場合は除く。

問 20 あなたの学校では今年度、小学校第 6 学年・中学校第 3 学年について次のような学校外の人びとの参画を得ていましたか。ア)～オ)のうち参画を得ていた人びとすべてにチェック (☑) をしてください (I)。また参画を得ていた場合には、その内容としてあてはまるものをすべて選んでください (II)。

※いずれも該当しない場合にはそのまま次にお進みください。

	I 参画を得ていた 人びとに チェック		II 内容 (参画を得ていたものをすべて選択)					
			授業中の補助	授業のゲスト ・ ティーチャー ・ 出前授業	特別な支援が必要な 児童生徒の補助	クラブ活動・部活 の指導・補助	清掃活動・消毒	その他
ア) 保護者	<input type="checkbox"/>	→	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
イ) 地域住民	<input type="checkbox"/>	→	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
ウ) NPO の人材	<input type="checkbox"/>	→	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
エ) 民間企業の人材	<input type="checkbox"/>	→	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
オ) 大学教員	<input type="checkbox"/>	→	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

問 21 全国一斉休業 (2020 年 3 月) から現在までの期間、新型コロナウイルス感染症による影響で特に忙しい時期があった場合、あなたの学校がそのように忙しくなった理由について、記載できることがあれば自由にお答えください。

問 22 新型コロナウイルス感染症拡大への対応を通じて、働き方改革の観点等から、学校運営や教育実践などについて改善されたことがあれば、自由にお答えください。

**以上で調査は終了です。ご協力ありがとうございました。**